

世界に輝く静岡の実現

静岡県静岡市（2018年度選定）

<h3>1. 地域の特徴と課題及び目標</h3>	<p>首都圏と中京圏との中間に位置する本市は、温暖な気候に恵まれ、古くから東西交通の要衝として発展してきた。しかし、本市の人口は1990年をピークに年々減少傾向にあり、2017年には47年ぶりに人口社会増に転じるという明るい兆しもあるが、人口維持までには至っていない。そこで本市では、SDGsの推進を市政に組み込み、本市が目指す『世界に輝く静岡』の実現への加速化につなげていき、ヒト・モノ・カネ・情報の求心力を高めていく。</p>	<h3>2. 関連するゴール</h3> 
<h3>3. 取組の概要 (三側面をつなぐ統合的取組概要を含む)</h3>	<p>『世界に輝く静岡』の実現のため、各項目に対応するSDGsのゴールとKPIをそれぞれ設定し、庁内の各部署での取組を進めている。また2018年度から3か年かけてSDGsの普及啓発を重点的に行った結果、市民認知度は66.0%に達した。2021年度からは「行動の10年」として、様々なステークホルダーの連携を促し、行動を起こさせることを目的とした表彰事業「静岡市SDGs連携アワード」を実施するとともに、将来の社会を支える若者の行動を呼びかけるためのイベントとして、「静岡市SDGsユースサミット」を開催した。</p>	
<h3>4. 自治体SDGs推進等に向けた取組</h3> <p>SDGsの推進を「市政への組み込み」、「情報発信」及び「パートナーシップ」の3本柱で行っている。</p> <p>【市政への組み込み】：「静岡市SDGs実施指針」の策定や本指針を踏まえた各種計画への反映など、既存計画の充実と、施策の更なる推進・拡大を図っている。</p> <p>【情報発信】：市内教育機関での授業・講義や市外会議等への出席、また令和6年1月に「SDGs推進TGchlussおか2024」及び「SDGs COLLECTION」を開催し、情報発信を行った。</p> <p>【パートナーシップ】：令和2年度末に市民認知度が66.0%に達したことから、市民や企業、団体がそれぞれ連携し、様々な課題解決に向けた行動を促す「パートナーシップ」に移行し、「SDGs連携アワード」を実施している。</p>	<h3>6. 取組成果</h3> <p>【SDGs連携アワード】 令和5年度には28件の事例が応募された。大賞を受賞したのは、茶栽培で排出される茶細粉を堆肥に混ぜ、再び茶栽培に使用する、循環型農業の取組。本取組で栽培された茶葉は、令和6年の静岡県森町荒茶品評会で入賞を果たした。 また、ユースアクション部門賞を受賞した、高校生考案の茶の実油を製油するときの未利用資源を活用したエシカル紙「茶抄紙」の取組が注目され、静岡市のユースエンパワーメント事例としてアラブ・アジア国会議員会議の場で紹介された。</p>	
<h3>5. 取組推進の工夫</h3> <p>庁内各局・各課からSDGs重点事業を募り、一覧を作成してホームページに公開し、市民に広く市全体で進めるSDGsの取組を発信するとともに、職員一人一人がSDGs推進を意識しながら取り組んでいる。また、SDGs宣言企業による取組もホームページに掲載し、積極的な企業等からSDGsの取組が広がっていくことを推進している。</p>	<h3>7. 今後の展開策</h3> <p>【ユースエンパワーメントの推進】 若い世代が静岡市で活躍する大人とつながり、取り組む中で社会で活動することへのモチベーションを高めることを目的とした事業を令和7年度から開始予定。その先駆けとして、今年度は「ユースアクションフォーラム」にて若者と企業等による連携事例を発信し、取組の継続を支援するためのイベントを実施する。</p>	
<h3>8. 他地域への展開状況（普及効果）</h3>	<ul style="list-style-type: none"> ・他自治体等からの視察受入3件 ・市外会議（xSDGコンソーシアム）への参加4回 	

SDGs未来都市進捗状況結果報告シート

2018年度選定

静岡県静岡市

2024年9月

SDGs未来都市計画名

静岡市 SDGs未来都市計画

静岡県静岡市 第2期SDGs未来都市計画：計画期間2021年～2023年

(1) 2030年のあるべき姿の実現へ向けた取組の達成状況

No	指標名 ※[]内はゴール・ターゲット番号	当初値	2023年	2030年（目標値）	達成度 （%）	第3期計画（または独自計画）の KPIへの反映状況
1	市内宿泊者数【8.9】	2015-17 年平均 1,763 千人	2023年 - 千人	2022年 2,027 千人	-	観光政策にかかるKPI設定の見直しにより、第2期SDGs未来都市計画の期間終了に伴い移行した市の総合計画においては、別の指標を設定した。（観光消費額単価（日帰り客／宿泊客））
2	観光レクリエーション客数【8.9】	2015-17 年平均 24,946 千人	2023年 - 千人	2022年 25,694 千人	-	観光政策にかかるKPI設定の見直しにより、第2期SDGs未来都市計画の期間終了に伴い移行した市の総合計画においては、別の指標を設定した。（観光消費額単価（日帰り客／宿泊客））
3	静岡、清水の中心市街地の歩行者交通量（主要回遊動線上） （静岡）【8.9】	2018年 3月 154,117 人	2023年 332,337 人	2022年 154,117 人	-	-
3	静岡、清水の中心市街地の歩行者交通量（主要回遊動線上） （清水）【8.9】	2018年 3月 32,429 人	2023年 66,191 人	2022年 32,429 人	-	-
4	静岡、清水の中心市街地の滞在時間（2時間以上の割合） 【8.9】	2018年 3月 72.8 %：静岡	2023年 - %：静岡	2022年 72.8 %：静岡	-	都市交通政策にかかるKPI設定の見直しにより、第2期SDGs未来都市計画の期間終了に伴い移行した市の総合計画においては、別の指標を設定した。（静岡、清水の中心市街地の滞在時間（2時間以上）の割合）
4	静岡、清水の中心市街地の滞在時間（2時間以上の割合） 【8.9】	2018年 3月 55.6 %：清水	2023年 - %：清水	2022年 62.6 %：清水	-	都市交通政策にかかるKPI設定の見直しにより、第2期SDGs未来都市計画の期間終了に伴い移行した市の総合計画においては、別の指標を設定した。（静岡、清水の中心市街地の滞在時間（2時間以上）の割合）
5	中山間地施設の入込客数【8.9】	2019年 3月 363 千人	2023年 - 千人	2022年 382 千人	-	中山間地振興政策にかかるKPI設定の見直しにより、第2期SDGs未来都市計画の期間終了に伴い移行した市の総合計画においては、別の指標を設定した。（市民が市産の農林水産物を国内外に誇れる地域資源であると思う割合）
6	ホビーイベント等の来場者数【8.9】	2020年 3月 160 千人	2023年 - 千人	2022年 160 千人	-	産業振興政策にかかるKPI設定の見直しにより、第2期SDGs未来都市計画の期間終了に伴い移行した市の総合計画においては、別の指標を設定した。（製造業実質市内総生産額）
7	本市事業に係る「静岡市のお茶」の輸出力【8.9】	2019年 3月 0.58 t	2023年 - t	2022年 2.7 t	-	農業振興政策にかかるKPI設定の見直しにより、第2期SDGs未来都市計画の期間終了に伴い移行した市の総合計画においては、別の指標を設定した。（農業における1人当たりの販売額）
8	お茶ツーリズム体験者数（外国人観光客数）【8.9】	2020年 3月 160 人	2023年 - 人	2022年 240 人	-	観光政策にかかるKPI設定の見直しにより、第2期SDGs未来都市計画の期間終了に伴い移行した市の総合計画においては、別の指標を設定した。（観光交流客数）
9	沿岸部における年間観光客入込客数【8.9】	2019年 3月 10,749 千人	2023年 - 千人	2022年 11,824 千人	-	観光政策にかかるKPI設定の見直しにより、第2期SDGs未来都市計画の期間終了に伴い移行した市の総合計画においては、別の指標を設定した。（清水港周辺の観光施設の入込客数）

静岡県静岡市 第2期SDGs未来都市計画：計画期間2021年～2023年

No	指標名 ※[]内はゴール・ターゲット番号	当初値	2023年	2030年（目標値）	達成度 （%）	第3期計画（または独自計画）の KPIへの反映状況
10	市内総生産額【9.2】	2017年 3月 32,090 億円	2021年 35,195 億円	2022年 32,140 億円	6210%	※現状の最新値
11	恩田原・片山地区「工業物流エリア」への企業進出決定数【9.2】	2020年 3月 0 件	2023年 ー 件	2022年 13 件	ー	目標数値に達していること、R6年度末に都市基盤整備完了予定であることから、第2期SDGs未来都市計画の期間終了に伴い移行した市の総合計画においては、指標を削除した。 ※実績数値は非公表
12	企業立地件数【9.2】	2019年 3月 24 件	2023年 ー 件	2022年 68 件	ー	本市の特性を踏まえたKPI設定の見直しにより、第2期SDGs未来都市計画の期間終了に伴い移行した市の総合計画においては、指標を製造業実質市内総生産額、商業実質市内総生産額に見直し更なる推進に取り組んでいる。
13	市民が静岡市産の農林水産物を国内外に訪れる地域資源であると思う割合【12.8】	2018年 3月 56.1 %	2023年 56.9 %	2022年 65 %	9%	ー
14	地域をよくするために何をすべきか考えたことがあると答える児童・生徒の割合【4.7】	2020年 3月 50.4 % (小)	2023年 ー % (小)	2022年 54.5 % (小)	ー	教育政策にかかるKPI設定の見直しにより、第2期SDGs未来都市計画の期間終了に伴い移行した市の総合計画においては、別の指標を設定した。（将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合）
14	地域をよくするために何をすべきか考えたことがあると答える児童・生徒の割合【4.7】	2020年 3月 36.5 % (中)	2023年 ー % (中)	2022年 39.4 % (中)	ー	教育政策にかかるKPI設定の見直しにより、第2期SDGs未来都市計画の期間終了に伴い移行した市の総合計画においては、別の指標を設定した。（将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合）
15	外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知りたいかと思ったりした児童・生徒の割合【4.7】	2020年 3月 67.4 % (小)	2023年 ー % (小)	2022年 68.6 % (小)	ー	教育政策にかかるKPI設定の見直しにより、第2期SDGs未来都市計画の期間終了に伴い移行した市の総合計画においては、別の指標を設定した。（将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合）
15	外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知りたいかと思ったりした児童・生徒の割合【4.7】	2020年 3月 58.6 % (中)	2023年 ー % (中)	2022年 62.4 % (中)	ー	教育政策にかかるKPI設定の見直しにより、第2期SDGs未来都市計画の期間終了に伴い移行した市の総合計画においては、別の指標を設定した。（将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合）
16	「静岡シチズンカレッジこ・こ・に」を受講した人のうちシチズンシップが身についた人の割合【4.7】	2020年 3月 94.9 %	2023年 ー %	2022年 95.0 %	ー	教育政策にかかるKPI設定の見直しにより、第2期SDGs未来都市計画の期間終了に伴い移行した市の総合計画においては、別の指標を設定した。（生涯学習を行っている市民の割合）
17	長期優良住宅の普及件数【11.3】	2019年 3月 9,855 件	2023年 ー 件	2022年 14,220 件	ー	目標が達成できており、第2期SDGs未来都市計画の期間終了に伴い移行した市の総合計画においては、指標を安心・快適に暮らせると思う市民の割合に見直し更なる推進に取り組んでいる。
18	静岡市移住支援センター等を経由した移住者数【11.3】	2015-19 年計 117 世帯	2023年 ー 世帯	2015-22 年計 188 世帯	ー	移住者数のみではなく、定住人口、交流人口、関係人口についてそれぞれ指標を設定したことにより、第2期SDGs未来都市計画の期間終了に伴い移行した市の総合計画においては、指標を削除した。
18	静岡市移住支援センター等を経由した移住者数【11.3】	2015-19 年計 239 人	2023年 ー 人	2015-22 年計 383 人	ー	移住者数のみではなく、定住人口、交流人口、関係人口についてそれぞれ指標を設定したことにより、第2期SDGs未来都市計画の期間終了に伴い移行した市の総合計画においては、指標を削除した。

静岡県静岡市 第2期SDGs未来都市計画：計画期間2021年～2023年

No	指標名 ※[]内はゴール・ターゲット番号	当初値	2023年	2030年（目標値）	達成度 （%）	第3期計画（または独自計画）の KPIへの反映状況
19	中山間地域への移住世帯件数【11.3】	2011-19 年計 44 件	2023年 13 件	2015-22 年計 75 件	-100%	—
20	公共空間を活用したまちの賑わいづくりに寄与する取組の実施日数【11.7】	2018年 3月 220 日	2023年 — 日以上	2022 年 236 日以上	—	都市交通政策にかかるKPI設定の見直しにより、第2期SDGs未来都市計画の期間終了に伴い移行した市の総合計画においては、別の指標を設定した。（静岡、清水の中心市街地の滞在時間（2時間以上）の割合）
21	小学校周辺の通学路における歩行空間整備率【11.7】	2018年 3月 53 %	2023年 — %	2022 年 62 %	—	都市交通政策にかかるKPI設定の見直しにより、第2期SDGs未来都市計画の期間終了に伴い移行した市の総合計画においては、別の指標を設定した。（安心・快適に暮らせると思う市民の割合）
22	浸水対策推進プラン浸水対策地区の完了地区数【11.7】	2019年 3月 24 地区	2023年 — 地区	2022 年 28 地区	—	防災政策にかかるKPI設定の見直しにより、第2期SDGs未来都市計画の期間終了に伴い移行した市の総合計画においては、別の指標を設定した。（浸水対策推進プランの進捗率）
23	企業・団体等におけるSDGs宣言の件数【17.17】	2020年 3月 41 件	2023年 54 件	2022 年 250 件	6%	累計697件でほぼ目標が達成できており、市の各政策・施策の推進にSDGsの理念を取り込み、SDGsの実現につなげていくこととしたため、第2期SDGs未来都市計画の期間終了に伴い移行した市の総合計画においては、本指標を削除した。
24	他市町との連携事業の件数【17.17】	2020年 3月 52 件	2023年 — 件	2022 年 60 件	—	個別計画（第2期しずおか中部連携中枢都市圏ビジョン）において進捗管理をしていくものとしたため、第2期SDGs未来都市計画の期間終了に伴い移行した市の総合計画においては、指標を削除した。
25	市外からの人材を活用した事業数【17.17】	2020年 3月 3 事業	2023年 — 事業	2022 年 10 事業	—	個別事業レベルの指標であるため、第2期SDGs未来都市計画の期間終了に伴い移行した市の総合計画においては、指標を削除した。
26	新現役交流会におけるマッチング率【17.17】	2020年 3月 57 %	2023年 — %以上	2022 年 60 %以上	—	社会状況が変化し市としての取組は終了したことから、第2期SDGs未来都市計画の期間終了に伴い移行した市の総合計画においては、指標を削除した。
27	今後もこの地域で子育てをしていきたいと思う市民の割合【3.7】	2018年 3月 96.5 %	2023年 — %	2022 年 97.0 %	—	目標が達成できており、第2期SDGs未来都市計画の期間終了に伴い移行した市の総合計画においては、別の指標を設定した。（子どもを生きやすい、育てやすい環境が整っていると思う市民の割合）
28	管理的職業従事者に占める女性の割合【5.5】	2016年 3月 16.0 %	2023年 — %	2022 年 30 %	—	個別計画（静岡市女性の活躍推進計画）において進捗管理をしていくものとしたため、第2期SDGs未来都市計画の期間終了に伴い移行した市の総合計画においては、指標を削除した。
29	生産年齢人口における就業者の割合【8.5】	2016年 3月 74.7 %	2023年 — %以上	2022 年 74.7 %以上	—	雇用労働政策にかかるKPI設定の見直しにより、第2期SDGs未来都市計画の期間終了に伴い移行した市の総合計画においては、別の指標を設定した。（働きやすいまちだと思う市民の割合）
30	恩田原・片山地区「工業物流エリア」への企業進出決定数【11.a】	2020年 3月 0 件	2023年 — 件	2022 年 13 件	—	目標数値に達していること、R6年度末に都市基盤整備完了予定であることから、第2期SDGs未来都市計画の期間終了に伴い移行した市の総合計画においては、指標を削除した。 ※実績数値は非公表

静岡県静岡市 第2期SDGs未来都市計画：計画期間2021年～2023年

31	I C アクセス道路の整備率【11.2】	2019年 3月	34.4 %	2023年	— %	2022 年	100 %	—	都市交通政策にかかるKPI設定の見直しにより、第2期SDGs未来都市計画の期間終了に伴い移行した市の総合計画においては、別の指標を設定した。（市内各地からの移動時間短縮）
----	----------------------	-------------	--------	-------	-----	-----------	-------	---	---

静岡県静岡市 第2期SDGs未来都市計画：計画期間2021年～2023年

No	指標名 ※[]内はゴール・ターゲット番号	当初値	2023年	2030年（目標値）	達成度 （%）	第3期計画（または独自計画）の KPIへの反映状況
32	市の事業における未来技術（ICT関連技術）導入検討の件数【7.a】	2019年 3月 3件	2023年 — 件	2022年 6件	—	各分野において検討から実装までの段階に差があり、それぞれの進捗に応じて取組を進めているため、第2期SDGs未来都市計画の期間終了に伴い移行した市の総合計画においては、一体的な指標としては削除した。
33	A I 相乗りタクシーの継続利用意向【7.a】	2020年 3月 実験中	2023年 — %	2022年 60%	—	自治体における実験は終了し、今後の取組内容を再検討することとなったため、第2期SDGs未来都市計画の期間終了に伴い移行した市の総合計画においては、指標を削除した。
34	省エネルギーに取り組む市民の割合【7.a】	2019年 3月 57.8%	2023年 — %	2022年 62.4%	—	環境政策にかかるKPI設定の見直しにより、第2期SDGs未来都市計画の期間終了に伴い移行した市の総合計画においては、別の指標を設定した。（温室効果ガス排出量削減率（2013年度(H25年度)比））
35	再生可能エネルギーの導入割合（H25年度電気使用量比）【7.a】	2015年 3月 21.5%	2023年 — %	2022年 24.4%	—	環境政策にかかるKPI設定の見直しにより、第2期SDGs未来都市計画の期間終了に伴い移行した市の総合計画においては、別の指標を設定した。（脱炭素先行地域に関連する企業等の投資累計額）
36	次世代自動車（EV、PHV、FCV）の普及台数【7.a】	2015年 3月 805台	2023年 — 台	2022年 2,130台	—	環境政策にかかるKPI設定の見直しにより、第2期SDGs未来都市計画の期間終了に伴い移行した市の総合計画においては、別の指標を設定した。（温室効果ガス排出量削減率（2013年度(H25年度)比））
37	一人1日当たりのごみ総排出量【12.5】	2015年 3月 974 g/人日	2023年 841 g/人日	2022年 856 g/人日	113%	—
38	二酸化炭素削減量(2013年度比)【13.2】	2018年 3月 8.0%減	2021年 3月 15%減	2022年 10%減	146%	※現状の最新値
39	自転車走行空間整備延長【13.2】	2015年 3月 115.5 km	2023年 — km	2022年 259.7 km	—	都市交通政策にかかるKPI設定の見直しにより、第2期SDGs未来都市計画の期間終了に伴い移行した市の総合計画においては、別の指標を設定した。（公共交通や自転車で移動がしやすいと思う市民の割合）
40	森林整備面積【13.2】	2015年 3月 26,430 ha	2023年 557.84 ha	2022年 31,593 ha	2%	—
41	市民一人あたりの都市公園面積【13.2】	2015年 3月 6.09 m ² /人	2023年 — m ² /人	2022年 8.00 m ² /人	—	個別計画（みどりの基本計画）において進捗管理していくものとしたため、第2期SDGs未来都市計画の期間終了に伴い移行した市の総合計画においては、指標を削除した。

静岡県静岡市 第2期SDGs未来都市計画：計画期間2021年～2023年

(2) 自治体SDGsの推進に資する取組の達成状況

No	取組名	指標名	当初値	2023年実績	2023年目標値	達成度(%)	第3期計画（または独自計画）のKPIへの反映状況
1	地域の課題解決につながる未来技術を活用	市の事業における未来技術(ICT関連技術)導入検討の件数	2019年3月 3件	2023年 0件	2022年 6件	0%	各分野において検討から実装までの段階に差があり、それぞれの進捗に応じて取組を進めているため、第2期SDGs未来都市計画の期間終了に伴い移行した市の総合計画においては、一体的な指標としては削除した。
2		A I 相乗りタクシーの継続利用意向	2020年3月 実験中	2023年 0%	2022年 60%	0%	自治体における実験は終了し、今後の取組内容を再検討することとなったため、第2期SDGs未来都市計画の期間終了に伴い移行した市の総合計画においては、指標を削除した。
3	持続可能なまちづくりを推進	企業・団体等におけるSDGs宣言の件数	2020年3月 41件	2023年 54件	2022年 250件	6%	累計697件ではほぼ目標が達成できており、市の各政策・施策の推進にSDGsの理念を取り込み、SDGsの実現につなげていくこととしたため、第2期SDGs未来都市計画の期間終了に伴い移行した市の総合計画においては、本指標を削除した。
4		恩田原・片山地区「工業物流エリア」への企業進出決定数	2020年3月 0件	2023年 0件	2022年 13件	0%	目標数値に達していること、R6年度末に都市基盤整備完了予定であることから、第2期SDGs未来都市計画の期間終了に伴い移行した市の総合計画においては、指標を削除した。 ※実績数値は非公表
5		公共空間を活用したまちの賑わいづくりに寄与する取組の実施日数	2018年3月 220日	2023年 0日以上	2022年 236日以上	0%	都市交通政策にかかるKPI設定の見直しにより、第2期SDGs未来都市計画の期間終了に伴い移行した市の総合計画においては、別の指標を設定した。（静岡、清水の中心市街地の滞在時間（2時間以上）の割合）
6		長期優良住宅の普及件数	2019年3月 9,855件	2023年 0件	2022年 14,220件	0%	目標が達成できており、第2期SDGs未来都市計画の期間終了に伴い移行した市の総合計画においては、指標を安心・快適に暮らせると思う市民の割合に見直し更なる推進に取り組んでいる。
7		I C アクセス道路の整備率	2019年3月 34.4%	2023年 0%	2022年 100%	0%	都市交通政策にかかるKPI設定の見直しにより、第2期SDGs未来都市計画の期間終了に伴い移行した市の総合計画においては、別の指標を設定した。（市内各地からの移動時間短縮）
8		小学校周辺の通学路における歩行空間整備率	2018年3月 53%	2023年 0%	2022年 62%	0%	都市交通政策にかかるKPI設定の見直しにより、第2期SDGs未来都市計画の期間終了に伴い移行した市の総合計画においては、別の指標を設定した。（安心・快適に暮らせると思う市民の割合）
9		浸水対策推進プラン浸水対策地区の完了地区数	2019年3月 24地区	2023年 0地区	2022年 28地区	0%	防災政策にかかるKPI設定の見直しにより、第2期SDGs未来都市計画の期間終了に伴い移行した市の総合計画においては、別の指標を設定した。（浸水対策推進プランの進捗率）
10		多面的な広域行政を推進	他市町との連携事業の件数	2020年3月 52件	2023年 0件	2022年 60件	0%

静岡県静岡市 第2期SDGs未来都市計画：計画期間2021年～2023年

No	取組名	指標名	当初値	2023年実績	2023年目標値	達成度(%)	第3期計画（または独自計画）のKPIへの反映状況
11	首都圏等からの移住・定住を促進（定住人口）	静岡市移住支援センター等を経由した移住者数	2015-19年計 117 世帯	2023年 ー 世帯	2015-22年計 188 世帯	ー	移住者数のみではなく、定住人口、交流人口、関係人口についてそれぞれ指標を設定したことにより、第2期SDGs未来都市計画の期間終了に伴い移行した市の総合計画においては、指標を削除した。
11		静岡市移住支援センター等を経由した移住者数	2015-19年計 239 人	2023年 ー 人	2015-22年計 383 人	ー	移住者数のみではなく、定住人口、交流人口、関係人口についてそれぞれ指標を設定したことにより、第2期SDGs未来都市計画の期間終了に伴い移行した市の総合計画においては、指標を削除した。
12		中山間地域への移住世帯件数	2015-19年計 44 件	2023年 13 件	2015-22年計 75 件	-100%	ー
13	国内外からの誘客と交流を推進（交流人口）	市内宿泊者数	2015-17年平均 1,763 千人	2023年 ー 千人	2022年 2,027 千人	-	観光政策にかかるKPI設定の見直しにより、第2期SDGs未来都市計画の期間終了に伴い移行した市の総合計画においては、別の指標を設定した。（観光消費額単価（日帰り客／宿泊客））
14		観光レクリエーション客数	2015-17年平均 24,946 千人	2023年 ー 千人	2022年 25,694 千人	-	観光政策にかかるKPI設定の見直しにより、第2期SDGs未来都市計画の期間終了に伴い移行した市の総合計画においては、別の指標を設定した。（観光消費額単価（日帰り客／宿泊客））
15		静岡、清水の中心市街地の歩行者通行量（主要回遊動線上）	2018年3月 154,117 人：静岡	2023年 332,337 人	2022年 154,117 人	ー	ー
15		静岡、清水の中心市街地の歩行者通行量（主要回遊動線上）	2018年3月 32,429 人：清水	2023年 66,191 人	2022年 32,429 人	ー	ー
16		静岡、清水の中心市街地の滞在時間（2時間以上の割合）	2018年3月 72.8 %：静岡	2023年 ー 人：静岡	2022年 72.8 %：静岡	ー	都市交通政策にかかるKPI設定の見直しにより、第2期SDGs未来都市計画の期間終了に伴い移行した市の総合計画においては、別の指標を設定した。（静岡、清水の中心市街地の滞在時間（2時間以上）の割合）
16		静岡、清水の中心市街地の滞在時間（2時間以上の割合）	2018年3月 55.6 %：清水	2023年 ー 人：清水	2022年 62.6 %：清水	ー	都市交通政策にかかるKPI設定の見直しにより、第2期SDGs未来都市計画の期間終了に伴い移行した市の総合計画においては、別の指標を設定した。（静岡、清水の中心市街地の滞在時間（2時間以上）の割合）
17		中山間地域施設の入込客数	2019年3月 363 千人	2023年 ー 千人	2022年 382 千人	ー	中山間地振興政策にかかるKPI設定の見直しにより、第2期SDGs未来都市計画の期間終了に伴い移行した市の総合計画においては、別の指標を設定した。（市民が市産の農林水産物を国内外に誇れる地域資源であると思う割合）

静岡県静岡市 第2期SDGs未来都市計画：計画期間2021年～2023年

No	取組名	指標名	当初値	2023年実績	2023年目標値	達成度(%)	第3期計画（または独自計画）のKPIへの反映状況
18	市外から地域の課題解決に貢献する人材を呼び込む（関係人口）	市外からの人材を活用した事業数	2020年3月 3事業	2023年 ー 事業	2022年 10事業	ー	個別事業レベルの指標であるため、第2期SDGs未来都市計画の期間終了に伴い移行した市の総合計画においては、指標を削除した。
19		新現役交流会におけるマッチング率	2020年3月 57%	2023年 ー %以上	2022年 60%以上	ー	社会状況が変化し市としての取組は終了したことから、第2期SDGs未来都市計画の期間終了に伴い移行した市の総合計画においては、指標を削除した。
20	子どもを産み育てやすいまちづくりを推進	今後この地域で子育てをしていきたいと思う市民の割合	2018年3月 96.5%	2023年 ー %	2022年 97.0%	ー	目標が達成できており、第2期SDGs未来都市計画の期間終了に伴い移行した市の総合計画においては、別の指標を設定した。（子どもを産みやすい、育てやすい環境が整っていると思う市民の割合）
21	多様な人材が活躍する場づくりを促進	生産年齢人口における就業者の割合	2016年3月 74.7%	2023年 ー %以上	2022年 74.7%以上	ー	雇用労働政策にかかるKPI設定の見直しにより、第2期SDGs未来都市計画の期間終了に伴い移行した市の総合計画においては、別の指標を設定した。（働きやすいまちだと思える市民の割合）
22		管理的職業従事者に占める女性の割合	2016年3月 16.0%	2023年 ー %	2022年 30%	ー	個別計画（静岡市女性の活躍推進計画）において進捗管理をしていくものとしたため、第2期SDGs未来都市計画の期間終了に伴い移行した市の総合計画においては、指標を削除した。
23	地域社会や世界で活躍するグローバル人材を育成	地域をよくするために何をすべきか考えることがあると答える児童・生徒の割合	2020年3月 50.4% (小)	2023年 ー % (小)	2022年 54.5% (小)	ー	教育政策にかかるKPI設定の見直しにより、第2期SDGs未来都市計画の期間終了に伴い移行した市の総合計画においては、別の指標を設定した。（将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合）
23		地域をよくするために何をすべきか考えることがあると答える児童・生徒の割合	2020年3月 36.5% (中)	2023年 ー % (中)	2022年 39.4% (中)	ー	教育政策にかかるKPI設定の見直しにより、第2期SDGs未来都市計画の期間終了に伴い移行した市の総合計画においては、別の指標を設定した。（将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合）
24		外国の人と友だちになったり、外国のことについてもっと知りたいと思った児童・生徒の割合	2020年3月 67.4% (小)	2023年 ー % (小)	2022年 68.6% (小)	ー	教育政策にかかるKPI設定の見直しにより、第2期SDGs未来都市計画の期間終了に伴い移行した市の総合計画においては、別の指標を設定した。（将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合）
24	外国の人と友だちになったり、外国のことについてもっと知りたいと思った児童・生徒の割合	2020年3月 58.6% (中)	2023年 ー % (中)	2022年 62.4% (中)	ー	教育政策にかかるKPI設定の見直しにより、第2期SDGs未来都市計画の期間終了に伴い移行した市の総合計画においては、別の指標を設定した。（将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合）	
25		「静岡シチズンカレッジこ・こ・に」を受講した人のうちシチズンシップが身についた人の割合	2020年3月 94.9%	2023年 ー %	2022年 95.0%	ー	教育政策にかかるKPI設定の見直しにより、第2期SDGs未来都市計画の期間終了に伴い移行した市の総合計画においては、別の指標を設定した。（生涯学習を行っている市民の割合）

静岡県静岡市 第2期SDGs未来都市計画：計画期間2021年～2023年

No	取組名	指標名	当初値	2023年実績	2023年目標値	達成度(%)	第3期計画（または独自計画）のKPIへの反映状況
26	時代を担う本市を代表する産業の成長支援	市内総生産額	2017年3月 32,090 億円	2023年 35,195 億円	2022年 32,140 億円	6210%	※現状の最新値
27		恩田原・片山地区「工業物流エリア」への企業進出決定数	2020年3月 0 件	2023年 ー 件	2022年 13 件	ー	目標数値に達していること、R6年度末に都市基盤整備完了予定であることから、第2期SDGs未来都市計画の期間終了に伴い移行した市の総合計画においては、指標を削除した。 ※実績数値は非公表
28		ホビーイベント等来場者数	2020年3月 160 千人	2023年 ー 千人	2022年 160 千人	ー	産業振興政策にかかるKPI設定の見直しにより、第2期SDGs未来都市計画の期間終了に伴い移行した市の総合計画においては、別の指標を設定した。（製造業実質市内総生産額）
29		企業立地件数	2019年3月 24 件	2023年 ー 件	2022年 68 件	ー	本市の特性を踏まえたKPI設定の見直しにより、第2期SDGs未来都市計画の期間終了に伴い移行した市の総合計画においては、指標を製造業実質市内総生産額、商業実質市内総生産額に見直し更なる推進に取り組んでいる。
30	新たな価値や需要を掘り起こし、本市ブランドを推進	市民が静岡市産の農林水産物を国内外に誇れる地域資源であると思う割合	2018年3月 56.1 %	2023年 56.9 %	2022年 65 %	9%	ー
31		本市事業に係る「静岡市のお茶」の輸出货量	2019年3月 0.58 t	2023年 ー t	2022年 2.7 t	ー	農業振興政策にかかるKPI設定の見直しにより、第2期SDGs未来都市計画の期間終了に伴い移行した市の総合計画においては、別の指標を設定した。（農業における1人当たりの販売額）
32		お茶ツーリズム体験者数（外国人観光客）	2020年3月 160 人	2023年 ー 人	2022年 240 人	ー	観光政策にかかるKPI設定の見直しにより、第2期SDGs未来都市計画の期間終了に伴い移行した市の総合計画においては、別の指標を設定した。（観光交流客数）
33		沿岸部における年間観光入込客数	2019年3月 10,749 千人	2023年 ー 千人	2022年 11,824 千人	ー	観光政策にかかるKPI設定の見直しにより、第2期SDGs未来都市計画の期間終了に伴い移行した市の総合計画においては、別の指標を設定した。（清水港周辺の観光施設の入込客数）
34	世界に挑戦する中小企業の振興	市内総生産額	2017年3月 32,090 億円	2023年 35,195 億円	2022年 32,140 億円	6210%	※現状の最新値

静岡県静岡市 第2期SDGs未来都市計画：計画期間2021年～2023年

(3) 第2期SDGs未来都市計画の進捗評価結果を踏まえた総括

●特筆すべき事業内容

令和5年度のSDGs連携アワードには、28件の応募があった。毎年企業・団体による連携した好事例が表彰されているが、最近では若者による取組も活発化しており、「コースアクション部門賞」を受賞した高校生2人によるエシカル紙を企画開発した取組は、ユースエンパワメントの事例としてアラブ・アジア国会議員会議の場で紹介されるなどの実績を残した。

●成果

本市では、SDGsの達成に貢献することは第3次総合計画に掲げた「『世界に輝く静岡』の実現」に直接つながるとして、2018年度からSDGsを推進してきた。具体的には、市政への組込み、情報発信、普及・啓発を行い、SDGsの認知度・意識の向上はもとより、市民や企業・団体等との協働によるSDGs推進に資する取組の拡大につなげることができたと考える。

●課題

No.19中山間地域への移住世帯件数【11.3】については、中山間地域の魅力発信やお試し住宅などの取組を継続するとともに、移住者の住まいを確保する取組として、中山間地域における空き家の調査及び改修や、移住体験ツアーを実施し、中山間地域への移住促進を図る。

●今後の展望

SDGsの目標期限である2030年に向けて、結果につながる具体的な取組の強化が必要であり、本市だからこそできるSDGsの実現に資する仕組みを作り、結果を出すとともに、世界へ発信していく必要があると考える。具体的には、本市の特性を生かしたブルーエコノミーの推進など、社会との共創により実行していきたいと考えている。また、2030年以降の社会で中心となる若者世代に向け、伴走支援を実行していく。

(4) 有識者からの取組に対する評価

・別指標を設定として挙げられていない値がかなりあるが、指標自体はとれる／とっていないはず。指標自体が変わったとしても、少なくとも変更後しばらくは継続的に示すこともしていただきたい。SDGsは中長期的傾向を見るものだという点に留意してもらいたい。また、静岡市はローカルSDGs/ハブとしてグローバルな役割を担っているが、その点はどうなっているのかもフォローしていただきたい。

・地域の中核的な取組の進捗を示すKPIの見直し等を期待する。